

日本で120年目の克己週間です

—この克己週間には、特別な節約節制をして、常日頃何気なく慣れている神のお恵みを思い起こすとともに、全世界の人々の救いを願い求めることは大変大切なことです。—これは、今から120年前、明治29（1896）年の救世軍公報『ときのかえ』の記事の一文です。日本で救世軍の働きが始められたのは、その1年前の明治28年9月ですから、この「克己週間」と呼ぶ募金は、日本においても、ごく初期からなされていたことがわかります。今年で120年目を迎えます。

そもそも「克己週間」は、約130年前、創立者ウイリアム・ブースの「1週間だけ何かを節約・犠牲（Self-Denial）にしてそのお金を献げよう」との呼びかけで始まりました。目的は、救世軍の働きをヨーロッパ各地へ広げるためでした。現在、その働きは127の国と地域に及び、世界各地で人々のニーズに応じて、様々な働きを展開しています。

今年も、世界各地の困難な中にいる人々の必要を満たすために、克己週間募金を行います。ぜひ皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

特別なお知らせ—救世軍チャリティーコンサートにご招待

今年10月に、救世軍では、英国より万国総督アンドレ・コックス大將を迎えて全国大会を行います。その期間中、下記のように、チャリティーコンサートを開催いたします。これまで救世軍の様々な働きにご支援してくださっている方々に感謝し、さらに現在携わっている自然災害被災者への復興支援などの働きの支援金を募る目的で行います。改めてご案内をいたしますので、ぜひ、この機会にコンサートにお出かけくださいますよう、お勧めいたします。

◆救世軍チャリティーコンサート

10月21日(金) 18:30

東京オペラシティコンサートホール(東京:初台駅下車)

出演:東京フィルハーモニー交響楽団、指揮 秋山和慶

(ヴァイオリン) 大谷康子、(オルガン) 内海恵子

救世軍アメリカ西部スタッフ・ソングスターズ

(U.S.A. Western Territorial Staff Songsters・合唱団)

救世軍ジャパン・スタッフ・バンド(金管バンド)

*17:45～ ホールホワイエで、アメリカ西部スタッフ・ソングスターズとジャパン・スタッフ・バンドによる演奏と献金アピールがあります。

お問い合わせは、救世軍本営 伝道事業部へ 03-3237-0881



東京フィルハーモニー交響楽団



救世軍アメリカ西部スタッフ・ソングスターズ

〈取扱支部〉

救世軍 —世界の必要を満たすために— 克己週間募金

The Salvation Army Self-Denial Appeal



戦争や紛争により、多くの難民がヨーロッパ各地に辿りついています。救世軍はこれらの人々に分けへだてなく、新しく踏み出す一歩を支援しています。

わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、
わたしにしてくれたことなのである。

(キリストの言葉・新約聖書より)

救世軍本営

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17

Tel 03-3237-0881 Fax 03-3237-3588

詳細はホームページをご覧ください <http://www.salvationarmy.or.jp>





難民たちをお茶に招き、話を聴いて心のケアをする。(スイス・チューリッヒ)

ヨーロッパの難民支援

戦争や紛争によって、多くの難民がトルコ、ギリシアを経てヨーロッパ各地へと入って来ました。新しい生活を踏み出そうと命をかけて辿りついたのです。救世軍はこのような人々のためにも分けへだてなく手を伸べ、人々のニーズに応える働きをしています。



災害被災者支援

昨年、ネパールで起こった大地震のような大きな災害時には、万国本営の救援チームなどが現地に派遣され、地元の救世軍と協力して被災者の救援及び被災地の復興のため、長期的支援を行います。



体育館に身を横たえる難民たちに、必要な物資を供給する。(ドイツ・ドレスデン)



新しい生活を目指すナイジェリアの難民を支援。(イタリア・アテナルーカナ)



山岳地帯で被災した人々への支援も継続。(ネパール)



地震の被災者のために、テント供給だけでなく、カウンセリングによる精神的な面への支援もなされている。(ネパール)



地域のニーズに応じて

救世軍のコミュニティーセンターでは、食事、スポーツ、ダンスなどのプログラムを通して、貧しい地域の子どもたちに対する全人的なケアがなされている。(ブラジル・リオデジャネイロ)



心は神に
手は人に

Heart to GOD,
Hand to Man

救世軍克己週間募金

The Salvation Army
Self-Denial Appeal

REACH OUT IN LOVE

愛の手をさし伸べる

克己週間募金は世界で役立てられています

世界各地の救世軍で人々のニーズに応じて社会福祉、医療の働きを行っています。また、災害被災者支援や昨年から急増しているヨーロッパへの難民受け入れにも携わっています。また、エイズ対策プログラム、トラフィッキング(人身売買)対策や貧困対策を推し進め、開発途上国では、職業訓練、識字教育、衛生教育などによる様々な自立支援を行っています。

全世界の救世軍で行われている克己週間募金による資金は、イギリスの万国本営に送られ、補助を必要とする国へその必要に応じて配分されています。

皆さまのご協力を今年もお願いいたします